

第 13 回定時総会議案書

令和 7 年 6 月 10 日（火）

於 葛飾法人会館大ホール



公益社団法人 葛 飾 法 人 会

第 13 回 定時総会次第

- 1、開会の言葉
- 2、会長挨拶
- 3、議長選出
- 4、議事録署名人選出
- 5、議事

報告事項

令和 6 年度 事業報告について

令和 7 年度 事業計画について

令和 7 年度 収支予算書について

監 査 報 告

決議事項

第 1 号議案 令和 6 年度計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及びその付属明細書並びに財産目録承認の件

第 2 号議案 役員改選に伴う理事・監事承認の件

第 3 号議案 定款一部変更の件

- 6、閉会のことば

令和 6 年度事業報告書

(令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日)

I 概要

葛飾法人会は、公益社団法人として 12 年目となる令和 6 年度も、公益事業を一段と促進した。公益事業に関しては、税知識の普及、納税意識高揚事業並びに税制税務に関する事業、地域企業の経営に関わる事業、地域社会の発展に貢献する事業等幅広く事業を推進した。

公益事業以外の事業についても法人会活動の活性化のため活発な事業展開をした。

II 主要な事業報告

1、税知識の普及を目的とする事業(公 1-1)

(1)新設法人説明会

第 1 回 令和 6 年 4 月 5 日(金)13 時 30 分～16 時 00 分 出席数 8 社

会場 葛飾法人会館 3 階会議室

講師 葛飾税務署法人課税第一部門 横田上席調査官ほか

第 2 回 令和 6 年 7 月 22 日(月)13 時 30 分～16 時 00 分 出席数 8 社

会場 葛飾法人会館 3 階会議室

講師 葛飾税務署法人課税第一部門 小林調査官ほか

第 3 回 令和 6 年 10 月 16 日(水)13 時 30 分～16 時 00 分 出席数 12 社

会場 葛飾法人会館 3 階会議室

講師 葛飾税務署法人課税第一部門 小林調査官ほか

第 4 回 令和 7 年 1 月 24 日(金)13 時 30 分～16 時 00 分 出席数 10 社

会場 葛飾法人会館 3 階会議室

講師 葛飾税務署法人課税第一部門 小林調査官ほか

(2)決算法人説明会

第 1 回 令和 6 年 4 月 3 日(水)13 時 30 分～16 時 00 分 出席数 8 社

会場 葛飾法人会館 3 階会議室

講師 葛飾税務署法人課税第一部門 横田上席調査官ほか

第 2 回 令和 6 年 5 月 10 日(金)13 時 30 分～16 時 00 分 出席数 13 社

会場 葛飾法人会館 3 階会議室

講師 葛飾税務署法人課税第一部門 横田上席調査官ほか

第 3 回 令和 6 年 6 月 5 日(水)13 時 30 分～16 時 00 分 出席数 11 社

会場 葛飾法人会館 3 階会議室

講師 葛飾税務署法人課税第一部門 横田上席調査官ほか

第 4 回 令和 6 年 7 月 4 日(木)13 時 30 分～16 時 00 分 出席数 17 社

会場 葛飾法人会館 3 階会議室

講師 葛飾税務署法人課税第一部門 横田上席調査官ほか

第 5 回 令和 6 年 8 月 5 日(月)13 時 30 分～16 時 00 分 出席数 12 社

- 会場 葛飾法人会館 3 階会議室
講師 葛飾税務署法人課税第一部門 小林調査官ほか
- 第 6 回 令和 6 年 9 月 4 日(水)13 時 30 分～16 時 00 分 出席数 8 社
会場 葛飾法人会館 3 階会議室
講師 葛飾税務署法人課税第一部門 小林席調査官ほか
- 第 7 回 令和 6 年 9 月 10 日(火)13 時 30 分～16 時 00 分 出席数 9 社
会場 葛飾法人会館 3 階会議室
講師 葛飾税務署法人課税第一部門 小林調査官ほか
- 第 8 回 令和 6 年 10 月 4 日(金)13 時 30 分～16 時 00 分 出席数 8 社
会場 葛飾法人会館 3 階会議室
講師 葛飾税務署法人課税第一部門 小林調査官ほか
- 第 9 回 令和 6 年 12 月 4 日(水)13 時 30 分～16 時 00 分 出席数 18 社
会場 葛飾法人会館 3 階会議室
講師 葛飾税務署法人課税第一部門 小林調査官ほか
- 第 10 回 令和 7 年 1 月 21 日(火)13 時 30 分～16 時 00 分 出席数 5 社
会場 葛飾法人会館 3 階会議室
講師 葛飾税務署法人課税第一部門 小林調査官ほか
- 第 11 回 令和 7 年 3 月 5 日(水)13 時 30 分～16 時 00 分 出席数 19 社
会場 葛飾法人会館 3 階会議室
講師 葛飾税務署法人課税第一部門 小林調査官ほか
- 第 12 回 令和 7 年 3 月 18 日(火)13 時 30 分～16 時 00 分 出席数 24 社
会場 葛飾法人会館 3 階会議室
講師 葛飾税務署法人課税第一部門 小林調査官ほか

(3) 税務実務講座

① 令和 6 年度給与経理担当者実務講座(全 4 回)13 時 30 分～15 時 30 分

- 会場 葛飾法人会館 3 階会議室
講師 葛飾税務署法人課税第 2 部門上席調査官
- 第 1 回 令和 6 年 4 月 4 日(木) 出席 3 名
第 2 回 令和 6 年 4 月 11 日(木) 出席 3 名
第 3 回 令和 6 年 4 月 18 日(木) 出席 2 名
第 4 回 令和 6 年 4 月 25 日(木) 出席 2 名

② 令和 6 年度決算書作成実務講座(全 5 回) 14 時 00 分～16 時 00 分

- 会場 葛飾法人会館 3 階会議室
講師 東京税理士会葛飾支部所属 武田恭兵税理士
- 第 1 回 令和 7 年 1 月 14 日(火) 出席 3 名
第 2 回 令和 7 年 1 月 15 日(水) 出席 3 名
第 3 回 令和 7 年 1 月 20 日(月) 出席 3 名

第 4 回 令和 7 年 1 月 22 日(水) 出席 3 名

第 5 回 令和 7 年 1 月 23 日(木) 出席 3 名

③令和 6 年度申告書作成実務講座(全 3 回) 13 時 30 分～15 時 30 分

会場 葛飾法人会館 2 階会議室

講師 葛飾税務署法人課税第一部門 小林調査官

第 1 回 令和 7 年 2 月 13 日(火) 出席 1 名

第 2 回 令和 7 年 2 月 14 日(水) 出席 1 名

第 3 回 令和 7 年 2 月 15 日(木) 出席 1 名

(4) 租税教育

葛飾区内の小学生・中学生を対象に税知識の普及を目的とした事業

①租税教室

令和 6 年 6 月～9 月にかけて葛飾区内の 9 校で租税教室を実施した。

②夏休み税金教室

令和 6 年 8 月 21 日(水)葛飾税務署にて葛飾区内の小学生を対象に税金教室を開催。大勢の小学生が出席し納税の疑似体験学習をした。

③税に関する絵はがきコンクール

葛飾区内の小学 5、6 年生を対象に絵はがきコンクールを実施した。令和 6 年度は 15 校が参加して、応募数は 793 作品を数えた。葛飾法人会長賞、葛飾税務署長賞、葛飾都税事務所長賞、葛飾区長賞といった優秀作品 18 作品を表彰した。作品は葛飾区役所、葛飾税務署等に展示した。表彰式は令和 6 年 11 月 21 日(木)葛飾法人会館にて行った。また、前年度の優秀作品を葛飾区産業フェア会場に展示した。

(5) 税を考える週間に因む署長講演会

令和 6 年 11 月 7 日(木)にテクノプラザかつしかにて、「税を考える週間」に因んで開催した。人数制限を設けての開催。葛飾税務署長が講師を務めた。演題は「これからの社会に向かって～できるところから初めてみませんか?～」であった。

(6) ホームページ並びに広報誌による税情報の発信事業

当会のホームページは、葛飾税務署、東京都葛飾都税事務所、葛飾区役所等の税に関する情報を掲載しているほか、一般に公開している各種研修会や講習会、当会の地域事業部のイベント等の開催要領を迅速に掲載している。

令和 6 年度の広報誌「かつしかの窓」は、年 4 回発行し毎回 4,800 部印刷した。会員に配布したほか、葛飾区役所に毎回 730 部、葛飾都税事務所 50 部、葛飾区内の金融機関などに 150 部配布して、一般の方へ当会の活動を広く周知するように務めた。当会の広報誌を配布する際には、当会主催の各研修会・講習会等の募集案内チラシ等、事業の開催を周知する情報媒体を挿入し、公益財団法人全国法人会総連合(以下「全法連」という)発行の機関誌も配布した。

2、納税意識の高揚を目的とする事業(公1-2)

(1) 納税表彰式

令和6年11月12日(火)に、テクノプラザかつしかにて葛飾税務署と税務関係5団体(葛飾納税貯蓄組合連合会、一般社団法人葛飾青色申告会、当会、葛飾間税会、葛飾酒類協議会)で開催した。納税意識高揚並びに税知識普及に永年に亘り貢献した者が表彰された。当会は、葛飾税務署長表彰が2名、同感謝状が2名、東京都葛飾都税事務所長感謝状が1名表彰され、葛飾法人会長表彰は8名表彰された。

(2) 税制勉強会(税制委員会主催)

税務税制に関する理解を深めるために同分野に精通した講師を招いて行っている。本年度は令和7年3月17日(月)に「生前贈与を活用した正しい相続対策の仕方～暦年贈与と相続時精算課税の選び方～」と題して㈱ブレインの専任講師・税理士の小池俊氏を迎えて講演会を行った。受講者は31名であった。

3、税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業(公1-3)

(1) 法人会全国大会の提言事業

第40回法人会全国大会鹿児島大会が令和6年10月3日(木)に城山ホテル鹿児島で行われ、当会からは鹿住税制委員長が参加した。

「税制改正に関する提言書」を、令和6年11月18日(月)に葛飾区選出の代議士に、会長以下3名で提出し要望活動を展開した。

(2) 全国青年の集い

第38回全国青年の集い福井大会が令和6年11月7日(木)～8日(金)にフェニックス・プラザで開催され、当会の青年部会から3名参加した。

(3) 全国女性フォーラム

第18回全国女性フォーラム愛媛大会が令和6年4月18日(木)に広島グリーンアリーナ(広島県立総合体育館)で開催され、当会の女性部会から4名参加した。

4、地域企業の一般経営情報に関する事業(公2-1)

(1) 政治経済講演会

毎年著名な講師を招いて開催している。令和6年8月23日(金)に福岡政行氏を講師にお招きし、演目は「解散総選挙の行方」、会場はかめありリリオホールで開催した。

(2) 法人会と区民の集い

かつしかシンフォニーヒルズ・モーツァルトホールにて、法人会と区民の集いを開催した。毎年著名人を招き、葛飾区地域住民との交流を深めることを目的に開催している。本年度は令和6年10月22日(火)に開催。第1部で税務署職員による税の講習を、第2部で坂本冬休み氏によるものまね Show、第3部で地元葛飾出身の山口かおる氏による歌謡ショーを開催した。来場者は578名であった。

(3) 部会研修会

第1回は令和6年7月5日(金)「AI ChatGPTなどの活用セミナー」と題し、講師に堀江祐介氏をお招きし開催した。第2回は令和6年10月9日(水)「実際にあった相続の話」と題し、講師に田渕公德氏をお招きし開催した。第3回は令和7年2月27日(木)「テーブルマナー研修会」をホテルニューオータニで経営者として第一印象を良くする立ち振る舞いとビジネスマナーを学ぶ体験型研修会を開催した。

5、地域企業の個別経営指導に関する事業(公2-2)

(1) 簿記学院

① 簿記初級コース

日時 令和6年8月22日(木)～9月4日(水)講義時間 6時間/視聴期間 2週間
会場 オンライン開催
講師 TAC専任講師・税理士 松本勝氏
受講生は8名であった。

② 簿記中級コース

日時 令和6年9月9日(月)～11月7日(木)全12回 14時30分～16時30分
会場 葛飾法人会館 3階会議室
講師 TAC専任講師・税理士 松本維士氏
受講生は5名であった。

(2) パソコン教室事業

ア-① パソコン教室

日時 令和6年9月11日(水)14時00分～16時00分
会場 オンライン開催
講師 (株)ブレイン専任講師 岩見誠氏
「仕事の効率を高める！エクセル活用中級講座」を開催した。
受講生は4名であった。

ア-② パソコン教室

日時 令和6年9月20日(金)14時00分～16時00分
会場 オンライン開催
講師 (株)ブレイン専任講師 岩見誠氏
「エクセルの関数を極める！エクセル活用 上級講座」を開催した。
受講生は3名であった。

イ. 情報端末活用講座

日時 令和6年8月28日(水) 14時30分～16時30分
会場 葛飾法人会館 3階会議室
講師 阿部 満氏
「始めよう！効果的なChatGPTによる販促と経営支援」を開催した。

受講生は 12 名であった。

(3) 社会保険・労働保険事務手続セミナー(全 4 回) 14 時 00 分～16 時 00 分

会場 葛飾法人会館 3 階会議室

講師 東京都社会保険労務士会葛飾支部所属の社会保険労務士

第 1 回 令和 6 年 5 月 20 日(月) 出席 4 名

第 2 回 令和 6 年 5 月 23 日(木) 出席 4 名

第 3 回 令和 6 年 5 月 27 日(月) 出席 4 名

第 4 回 令和 6 年 5 月 30 日(木) 出席 4 名

(4) 経営者のためのセミナー

令和 6 年 5 月 29 日(水)「まだ間に合う！対策がまだの人のための電子帳簿保存法対策のポイント」をオンライン開催した。講師は税理士 塩野貴之氏。受講者は 9 名であった。

6、地域社会への貢献を目的とする事業(公 2－3)

(1) 献血推進運動

当会の会員、非会員を問わず葛飾区民及び広く一般の方を対象に、日本赤十字社の協力を得て地域社会貢献活動の一環として実施。当該献血推進は 3 回実施した。

第 1 回 令和 6 年 7 月 13 日(土) 亀有香取神社 申込者 42 名 献血者 38 名

第 2 回 令和 6 年 11 月 16 日(土) 水元公園 申込者 65 名 献血者 61 名

第 3 回 令和 7 年 3 月 20 日(木) J R 新小岩駅南口 申込者 56 名 献血者 52 名

(2) 施設慰問

当会の女性部会が地域社会への貢献を目的に、葛飾区内の高齢者施設や福祉施設への慰問を行っている。慰問にあたっては、慰問品を贈呈するとともに、施設に滞在している人たちと交流の場を設けて、女性ならではのきめ細やかな活動を実施している。令和 6 年 10 月 28 日(月)に社会福祉法人手をつなぐ福祉館を施設訪問した。

(3) 地球温暖化対策報告書作成

東京都が提唱する地球温暖化対策報告書の作成をサポートし、当会の役員及び会員に対して報告書の提出を促すことを目的としている。今年度は 34 件提出した。

(4) 地域事業部研修会

当会の第 1 地域事業部～第 8 地域事業部では、地域社会への貢献活動を行うことを目的に以下の事業を実施した。

ア. 税務研修と健康セミナー

第 1 地域事業部では、法人経営者とその従業員及び地域住民や当会の会員を対象に、税制・税務に関する研修会及び地域社会での関心の高い健康をテーマにしたセミナーを併せて実施している。令和 6 年 11 月 27 日(水)高砂地区センターで税務研修と健康セミナーを開催した。税務研修は葛飾税務署法人第 1 調査官が担当し、健康セミナーは「心と身体を元気にする現役ナースの講演」と題

して看護師の森山さえ氏を迎えて実施した。

イ. 教養講座

第2地域事業部では毎年税に関する講義を開催している。令和6年11月9日(土)に第1部で税務研修「始めませんか電子帳簿等保存・スキャナ保存」を国税庁のYouTube動画を会場で放映し受講した。第2部、第3部では健康をテーマにした落語、マジックショーを開催した。

第3地域事業部内の法人経営者とその従業員及び地域住民や当会の会員を対象に、税制・税務に関する研修会と日本話芸等を楽しみながら税を知ろうとの狙いで開催している。令和6年11月22日(金)に税務研修と日本の話芸を開催した。第1部で税務研修「電子帳簿保存法について」講師は葛飾税務署法人第1調査官 小林裕貴氏による講義を、第2部で「税金と落語」と題し税にまつわる話芸による講座を開催した。70名(会員25名、非会員45名)が参加した。

第4地域事業部では、税の週間に因んだ研修会として、税に関する研修会を実施。地域事業部内の会員や近隣の住人の方々へ楽しく税について考えて頂く機会をもってもらうために開催している。令和6年11月12日(火)に堀切地区センターにて第1部の講師に税理士 小池 俊氏により「経営で特に知っておくべき税金～地域を支える企業をより元気に！～」と題し講義を、第2部で健康体操、第3部で税にまつわる落語を開催した。

ウ. 救命講習会

第7地域事業部の法人経営者とその従業員及び地域住民や当会の会員を対象にして、地域に救命技能を有する者を増やして地域の安全を確保する目的で実施している。令和6年6月29日(土)に新小岩地区センターで実施した。

エ. 葛飾少年野球教室

少年野球が盛んな第7地域事業部では、野球少年に対して正確かつ高度な野球技術の習得と、スポーツマンシップを通し礼儀やマナーを身につけることを目的として、元プロ野球選手を講師に招いて令和6年12月8日(日)に新小岩公園グラウンドで実施した。

オ. 体験活動

第6地域事業部内にある東立石緑地公園にて、第5、6地域事業部が合同で「東立石緑地公園で中川に親しむ集い」と称し開催。税金クイズラリー、中川の水質検査体験、防災訓練、凧製作、釣り体験、公園清掃などを行っている。令和6年10月27日(日)に実施した。推定参加者数3,000人であった。

カ. スポーツ健康推進事業

第8地域事業部では、地域住民との交流機会を図ると共にグラウンドゴルフ競技を通じ技術向上を目的にグラウンドゴルフ大会を開催している。本年度は会員・非会員合わせて200名の参加であった。

(5)健康セミナー(厚生委員会主催)

第1回健康セミナーを令和6年9月17日(火)に「10歳若返る！インターバル足歩―その背景と効果のエビデンス」と題して講師の能勢 博氏により、第2回健康セミナーを令和7年2月17日(月)に「中小企業だから必要ながん対策」と題して講師の野北まどか氏により開催した。

7、会員の福利厚生のための事業(収1)

会員企業の福利厚生制度を支援するためのものとして、次の事業を実施した。

(1)貸倒保証制度事業

貸倒保証制度の普及・推進

(2)自動販売機手数料事業

当会の会館内に設置してある飲物の自動販売機設置に伴う受取手数料である。

(3)受取広告手数料事業

広報誌「かつしかの窓」に広告を掲載した際に受領する受取手数料で、主な広告主は公益財団法人東法連特定退職金共済会である。

(4)葛飾優申会事務代行手数料事業

葛飾優申会の事務業務を代行することに対する対価として、葛飾優申会事務代行協定書に基づき委託料を受領した。

8、会員の交流・親睦のための事業(他1)

当会の会員の交流・親睦に資するため、次の事業を実施した。

(1)新年賀詞交歓会

毎年度1月に、かつしかシンフォニーヒルズ・レインボーにて、地域の経営者が情報交換・交流することを目的として税務関係5団体が共催して行なっている。
令和7年1月16日(木)開催した。

(2)定時総会懇親会

毎年度、定時総会終了後に開催し、会員との交流と連携を深めるための懇親会を開催している。令和6年6月11日(火)定時総会後に当会館3階大会議室にて開催した。

(3)公益財団法人全国法人会総連合主催の全国大会の際の懇親会は参加しなかった。

(4)オープンボウリング大会

毎年度、スポーツを通じてより多くの交流の場を持つためにオープンボウリング大会を開催している。新小岩サニーボウルにおいて令和6年9月2日(月)に開催した。

(5)オープンゴルフ大会

毎年度、スポーツを通じてより多くの交流の場を持つためにオープンゴルフ大会を開催している。JGMゴルフクラブやさと石岡コースにて令和6年11月13日(水)に開催した。

(6) 企業間独身者交流会(婚活)

会員企業の役員、社員、役員及び先記載の者からの紹介者などを対象に(50歳くらいまで)管内の経営者の後継者不足等を憂慮し男女の出会いの場を設ける目的で実施。3月8日(土)山本亭にて開催した。

9、会員充実事業(他2)

(1) 会員増強推進事業

当会に未加入の法人に対して入会を勧奨するための活動であり、会員増強推進の一環として、本年度は一人最低1社新規入会運動を行った。

10、会員支援事業(他3)

(1) 全法連関連事業

- ① 経営者大型総合保障制度の案内・周知の普及・推進
- ② 法人会のビジネスガード制度の案内・周知の普及・推進
- ③ 個人向けがん・医療保険制度の案内・周知の普及・推進

(2) 共済制度連絡協議を令和6年7月9日(火)に、二葉会館にて保険会社と当会が共済して開催した。

(3) 税務相談 令和6年度の税務相談はなかった。

11、組織状況

期首会員数(令和6年4月1日現在)	2,720 社
(会員内訳)正会員	2,467 社
賛助会員(法人)	18 社
賛助会員(個人)	235 名
加入率(会員数÷稼動法人数)	23.6%
令和6年度中の移動状況	
入会	59 社
退会	119 社
期末会員数(令和7年3月31日現在)	2,660 社
(会員内訳)正会員	2,404 社
賛助会員(法人)	19 社
賛助会員(個人)	237 名
加入率(会員数÷稼動法人数)	23.1%

12、会議等開催状況

本部、各委員会、両部会、地域事業部では多数の会議等を実施した。主な会議は以下の通りである。

本部

会議名	回数	会議名	回数
常任理事会	6	定例理事会	7

委員会

会議名	回数	会議名	回数
総務委員会	3	財務委員会	7
組織委員会	5	事業研修委員会	3
税制委員会	3	広報委員会	4
厚生委員会	3	社会貢献委員会	2

※臨時委員会も回数に含む

青年部会

会議名	回数	会議名	回数
役員会・正副部会長会議	24	研修会	3
東法連第5ブロック役員会	6	東法連青連協総会	1

女性部会

会議名	回数	会議名	回数
役員会	9	幹事会	2
東法連女連協定時連絡協議会	1		

令和 7 年度事業計画

(令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日)

I. 基本方針

公益社団法人葛飾法人会(以下「当会」という)は、法人会の理念である「税のオピニオンリーダーとして企業の発展を支援し地域の振興に寄与し、国と社会の繁栄に貢献する経営者の団体である」の方針を達成するため組織一体となって事業活動を展開する。

事業の実施にあたっては、「税」に関する活動に力点をおきながら、地域社会の発展に貢献する事業の推進といった公益事業の更なる拡充を図る以下の諸施策に取り組み、法人会の基盤を強固なものとするための組織作りに努める。

II. 主要事業計画

1、税知識の普及を目的とする事業(公 1－1)

(1) 新設法人説明会

新たに設立された法人を対象に、法人税上の申請・届出等の手続きや事業開始に際しての留意点等の理解を深めることを目的に 3 ヶ月に 1 回程度、年 4 回程度開催を予定している。

(2) 決算法人説明会

決算期を迎える法人を対象に、税制改正事項等決算手続きを行うにあたっての留意点を説明し適切な法人税等の申告が行われることを目的に年 10 回程度開催を予定している。

(3) 税務実務講座

葛飾区内の法人及び個人を対象に税務実務を習得することを目的に以下の講座を開催する。

- ① 経理担当者実務講座
- ② 決算書作成実務講座
- ③ 申告書作成実務講座

(4) 租税教育

葛飾区内の小学生・中学生を対象に税知識の普及を目的に以下の事業を開催する。

- ① 租税教室
- ② 夏休み税金教室、税金クイズラリー
- ③ 税に関する絵はがきコンクール

(5) 税を考える週間に因む署長講演会

毎年 11 月に実施する「税を考える週間」に合わせて、税務関係 5 団体(葛飾納税貯蓄組合連合会、一般社団法人葛飾青色申告会、当会、葛飾間税会、葛飾酒類協議会 以下「税務関係 5 団体」という)が共催し、毎年 1 回開催する。葛飾税務署長が講師を務めて、税に関わる講演を行う。

(6) ホームページ並びに広報誌による税情報の発信事業

当会の広報誌・ホームページ共に、税制・税務に関する情報を掲載している。当会オリジナルの動画を HP 上に掲載し広く周知するように努める。当会の広報誌を配布する際には、当会主催の各種研修会・講習会等の募集案内チラシ等、事業の開催を周知する情報媒体を挿入している。会員へは公益財団法人全国法人会総連合(以下「全法連」という)が発行する

機関誌も配布している。

当会のホームページにおいては、一般に公開している研修会、講演会等の開催要領を迅速に更新・掲載している。

2、納税意識の高揚を目的とする事業(公1－2)

(1)納税表彰式

毎年11月の「税を考える週間」の付近に、葛飾税務署と税務関係5団体により毎年1回開催する。納税意識高揚並びに税知識普及に多大な功績があった者に表彰状を贈呈する。

(2)税制勉強会

税制・税務分野並びにこれらに関連した講演会を行う。各々の分野に精通した講師を招き開催する。

3、税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業(公1－3)

(1)法人会全国大会の提言

全法連は、全国の中小企業の租税負担の軽減や公平な税制の推進のため、全国の法人会の会員から税制に関する意見・要望を取りまとめて税制改正の提言を決議し、全国大会で発表する。当会では、税制に関する意見・要望についてのアンケート調査を実施して、一般社団法人東京法人会連合会（以下「東法連」という）を通じて全法連に上申している。また法人会全国大会で発表された「税制改正に関する提言書」を葛飾区選出の代議士並びに地方自治体に提出し要望活動を展開する。

(2)全国青年の集い

全国の青年部会員が集い開催する。当該集いは税制・財政の勉強及び地域社会の発展といった法人会の目的を達成するため情報・意見交換等を行う。また税財政のほか租税教育や教育問題等についても、全国の青年部会より創意工夫に富む事例発表を参考にして、課題や問題点を解決するための会議を行う。他に財政健全化のための健康経営プロジェクトの一環として健康経営対象事例紹介を行う。

(3)全国女性フォーラム

全国の女性部会員が集い開催する。当該フォーラムは税制・財政の勉強及び地域社会の発展といった法人会の目的を達成するため情報・意見交換等を行う。また税財政のほか租税教育や教育問題等についても、全国の女性部会より創意工夫に富む事例発表を参考にして、課題や問題点を解決するための会議を行う。他に持続可能な社会を支えるため食品ロス削減にも取り組む。

4、地域企業の一般経営情報に関する事業(公2－1)

(1)政治経済講演会

葛飾区内の法人の経営者と従業員及び個人を対象に、政治・経済分野における第一人者を講師に招いて、現在の政治にまつわる話や時流に沿った経済の動きをテーマに実施する。

(2)法人会と区民の集い

葛飾区内の法人の経営者と従業員及び個人を対象に、ジャンルにとらわれない広範囲なテーマについて、各々の分野における第一人者を講師に招いて開催する。

(3) 部会研修会

葛飾区内の法人及び個人の若手経営者を対象に、会社を経営していくうえで必要な知識やスキルを習得する研修会を年2回程度開催する。

5、地域企業の個別経営指導に関する事業(公2-2)

(1) 簿記学院

経営知識の向上を目的に、簿記学院「簿記中級コース」として簿記・財務諸表の作成を学び日商簿記3級程度の実力を養う事も目標に実施する。「簿記初歩講座」は簿記入門講座として簿記初心者を対象に開校する。

(2) パソコン教室事業

ア. パソコン教室

葛飾区内の法人及び個人を対象に、パソコンスキル向上のためのカリキュラムを組み、経理事務の効率化や経費削減を達成することを目的として、年2回程度開催する。

イ. 情報端末活用講座

葛飾区内の法人及び個人を対象に情報端末をビジネスに有効に活かすための講座等を開催する。

(3) 社会保険・労働保険事務手続きセミナー

葛飾区内の法人及び個人の経理実務担当者を対象に、社会保険・労働保険の適用・給付に関して効率的に業務が進められる能力を養い、実務担当者としての資質向上を目的としている。5月下旬頃に全4回開催する。

(4) 経営者のためのセミナー

葛飾区内の法人の経営者を対象に経営者の資質向上の方策や法人経営上の問題点・課題等の解決方法について学ぶことを目的に開催する。

6、地域社会への貢献を目的とする事業(公2-3)

(1) 献血推進運動

当会の会員、非会員を問わず葛飾区民及び広く一般の方を対象に、日本赤十字社の協力を得て地域社会貢献活動の一環として、当会の社会貢献委員会、青年部会、女性部会が協力し、年3回程度実施する。

(2) 施設慰問

当会の女性部会が地域社会への貢献を目的に、葛飾区内の高齢者施設や福祉館への慰問を行っている。慰問にあたっては、慰問品を贈呈するとともに、施設に滞在している人達と交流の場を設けて、女性ならではのきめ細やかな活動を実施する。

(3) 地球温暖化対策報告書作成

東京都が提唱する地球温暖化対策報告書の作成をサポートし、当会の役員及び会員に対して報告書の提出を促すことを目的としている。

(4) 地域事業部研修会

当会の第 1 地域事業部～第 8 地域事業部では、地域社会への貢献活動を行う事を目的に以下にかかげる事業を実施する。

ア. 税務研修と健康セミナー事業

法人経営者とその従業員及び地域住民や当会の会員を対象に、税制・税務に関する研修会を開催する。同時に地域社会への貢献活動を目的に、地域社会での関心の高い分野をテーマにした研修も合わせて実施する。講師にはテーマに沿った専門家を依頼して専門性を確保している。

イ. 教養講座

法人経営者とその従業員及び地域住民や当会の会員を対象に、地域の特性を活かした教養講座を開催する。話す力を養う講座、地区内の経営者に技術力の高さを披露する講座並びに葛飾昔ばなしを聞く会などを開催する。

ウ. 救命講習会

法人経営者とその従業員及び地域住民や当会の会員を対象にして、地域に救命技能を有する者を増やして地域の安全を確保する目的で実施する。当該講習会は年 2 回程度実施する。講師は消防署の専任指導員が行い、当該講習会修了後に東京消防庁消防総監より「救命技能認定証」が付与される。

エ. 葛飾少年野球教室

少年野球が盛んな地域事業部では、野球少年・少女に対して正確かつ高度な野球技術の習得、スポーツマンシップを通して礼儀やマナーを身につけることを目的として、元プロ野球選手を講師に招いて開催する。

会場は地域の小学校の体育館のほか公共施設の新小岩公園野球場を使用する。

オ. 体験活動

葛飾区中央にある東立石緑地公園にて、「中川に親しむ集い」と称して中川の水質検査体験、防災訓練(はしご車体験)、公園清掃などを行う。これらの体験を通じて地域社会における防災意識や環境に対する意識の高まりを養うことを目的に開催する。

カ. スポーツ健康推進事業

幅広い年代の方々の参加で競技の技術向上・活性化を図る事を目的に開催する。グラウンドゴルフの公式ルールに則り、地域の中学校の校庭にて競技は行われ、多数の参加住民のなか、優秀者には団体並びに個人の表彰を行っている。

7、会員の福利厚生のための事業(収 1)

会員企業の福利厚生制度を支援するためのものとして、次の事業を実施する。

(1) 貸倒保証制度事業

(2) 自動販売機手数料事業

自動販売機手数料は、当会の会館内に設置してある飲物の自動販売機の売上から得られる受取手数料である。

(3) 受取広告手数料事業

広報誌「かつしかの窓」に広告を掲載した際に受領する受取手数料で、広告主は公益財団法人東法連特定退職金共済会である。

(4) 事務代行手数料事業

葛飾優申会の事務業務を代行することに対する対価として、葛飾優申会事務代行協定書に基づき委託料を受領する。

8、会員の交流・親睦のための事業(他1)

当会の会員の交流・親睦に資するため、次の事業を実施する。

(1) 新年賀詞交歓会

地域の経営者が情報交換・交流することを目的として税務関係5団体が共催して行う。

(2) 定時総会・懇親会事業

当会の定時総会を年1回6月に開催する。また、定時総会の開催時に会員との交流と連携を深めるための懇親会を開催する。また、開催時期は不定期であるが1～2回程度、季節に合わせたレクリエーションを企画・開催する。

(3) 全法連主催全国大会の際に懇親会に参加

(4) スポーツ交流事業

オープンゴルフ大会、オープンボウリング大会等を、スポーツを通じて交流を図ることを目的に各事業とも年1回開催。

(5) 企業間独身者交流会（婚活）

会員企業の役員、社員、役員及び先記載の者からの紹介者等を対象に、年一回程度開催する。(50歳位まで)管内の経営者の後継者不足等を憂慮し男女の出会いの場を設ける目的で実施する。

9、会員充実事業(他2)

会員充実事業は当会の組織を拡大するためのものである。組織が拡大し会員が増加することにより、当会の会員に対する福利厚生等の充実がはかられ、またその相互作用の効果が当会にもたらされることになる。

会員増強推進は当会に未加入の法人に対して入会を勧奨するための活動である。活動の一環として会員増強運動推進会議等を開催するほか、会員増強に功労のあった者に対する表彰を定時総会等で行う。

10、会員支援事業(他3)

当会の会員を支援するもので、全法連関連事業の普及推進に努めており、その案内・周知に係わる成果として全法連より助成金を受領する。

その他に当会の共済制度連絡協議会並びに税務相談、法律相談がある。

収支予算書(損益ベース)

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

公益社団法人葛飾法人会

(単位:円)

科 目	予算額	前期予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取会費	39,040,000	38,930,000	110,000	
正会員受取会費	37,606,000	37,507,500	98,500	
賛助個人会員受取会費	1,260,000	1,282,500	△ 22,500	
賛助法人会員受取会費	174,000	140,000	34,000	
事業収益	1,211,000	1,250,000	△ 39,000	
税務実務研修会収益	32,000	32,000	0	
法人会と区民の集い収益	800,000	839,000	△ 39,000	
簿記学院収益	38,000	38,000	0	
パソコン教室収益	55,000	55,000	0	
社保労務セミナー収益	34,000	34,000	0	
貸倒補償制度収益	30,000	30,000	0	
自販機手数料収益	17,000	17,000	0	
受取広告料	105,000	105,000	0	
受取事務手数料	100,000	100,000	0	
受取補助金等	17,536,500	17,707,700	△ 171,200	
全法連助成金収益	15,929,500	16,102,700	△ 173,200	
葛飾区補助金収益	240,000	238,000	2,000	
全法連補助金収益	150,000	150,000	0	
東法連補助金収益	1,217,000	1,217,000	0	
受取負担金	300,000	0	300,000	
受取負担金	300,000	0	300,000	
雑収益	120,030	120,030	0	
受取利息	30	30	0	
雑収益	120,000	120,000	0	
経常収益計	58,207,530	58,007,730	199,800	
(2) 経常費用				
事業費	50,121,800	50,016,540	105,260	
給与手当	11,862,600	11,288,000	574,600	
福利厚生費	1,700,000	1,785,000	△ 85,000	
表彰費	1,043,000	1,297,000	△ 254,000	
会議費	3,349,649	2,730,750	618,899	
旅費交通費	1,459,000	1,943,000	△ 484,000	
通信運搬費	1,966,218	1,673,600	292,618	
諸謝金	7,527,250	8,894,250	△ 1,367,000	
減価償却費	3,655,000	3,442,500	212,500	
消耗品費	5,689,495	5,396,450	293,045	
修繕費	0	0	0	
印刷製本費	3,593,488	3,082,490	510,998	
光熱水料費	1,327,700	1,327,700	0	
賃借料	1,415,000	1,735,000	△ 320,000	
保険料	493,000	493,000	0	
租税公課	850,000	850,000	0	
支払手数料	3,939,900	3,656,800	283,100	
支払負担金	250,500	421,000	△ 170,500	
管理費	8,078,520	7,947,300	131,220	
給与手当	2,093,400	1,992,000	101,400	
退職給付費用	0	0	0	
福利厚生費	300,000	315,000	△ 15,000	
会議費	1,245,291	1,664,250	△ 418,959	
旅費交通費	440,000	699,500	△ 259,500	
通信運搬費	94,962	73,500	21,462	
減価償却費	645,000	607,500	37,500	

収支予算書(損益ベース)

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

公益社団法人葛飾法人会

(単位:円)

科 目	予算額	前期予算額	増 減	備 考
消耗品費	467,405	183,750	283,655	
修繕費	0	1,000,000	△ 1,000,000	
印刷製本費	94,962	73,500	21,462	
光熱水料費	234,300	234,300	0	
賃借料	751,200	210,000	541,200	
保険料	87,000	87,000	0	
租税公課	150,000	150,000	0	
支払手数料	1,025,000	525,000	500,000	
雑費	450,000	132,000	318,000	
経常費用計	58,200,320	57,963,840	236,480	
当期経常増減額	7,210	43,890	△ 36,680	
2. 経常外増減の部				
当期経常外増減額	0	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	7,210	43,890	△ 36,680	
法人税、住民税及び事業税	70,000	70,000	0	
当期一般正味財産増減額	△ 62,790	△ 26,110	△ 36,680	
一般正味財産期首残高	272,526,571	272,552,681	△ 26,110	
一般正味財産期末残高	272,463,781	272,526,571	△ 62,790	
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
Ⅲ 正味財産期末残高	272,463,781	272,526,571	△ 62,790	

【第1号議案】

貸借対照表

令和 7年 3月31日現在

公益社団法人 葛飾法人会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	28,154,126	20,126,915	8,027,211
現金	923,288	1,215,733	△ 292,445
当座預金	9,914,317	4,829,874	5,084,443
普通預金	17,316,521	14,081,308	3,235,213
未収会費	144,000	170,400	△ 26,400
前払金	0	193,840	△ 193,840
貯蔵品	18,470	21,440	△ 2,970
流動資産合計	28,316,596	20,512,595	7,804,001
2. 固定資産			
(1) 基本財産	0	0	0
(2) 特定資産			
会館建設資金	165,000,000	165,000,000	0
事業活動準備資金	30,000,000	30,000,000	0
修繕積立資金	1,000,000	1,000,000	0
退職給付資金	2,405,850	2,405,850	0
特定資産合計	198,405,850	198,405,850	0
(3) その他固定資産			
建物	44,266,620	47,424,405	△ 3,157,785
建物付属設備	2,156,697	3,054,180	△ 897,483
構築物	1	1	0
車両運搬具	1	1	0
什器備品	4,722	256,405	△ 251,683
土地	5,725,440	5,725,440	0
電話加入権	6,000	6,000	0
その他固定資産合計	52,159,481	56,466,432	△ 4,306,951
固定資産合計	250,565,331	254,872,282	△ 4,306,951
資産合計	278,881,927	275,384,877	3,497,050
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受会費	43,200	0	43,200
預り金	254,971	356,346	△ 101,375
未払法人税等	70,000	70,000	0
流動負債合計	368,171	426,346	△ 58,175
2. 固定負債			
退職給付引当金	2,405,850	2,405,850	0
固定負債合計	2,405,850	2,405,850	0
負債合計	2,774,021	2,832,196	△ 58,175
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	276,107,906	272,552,681	3,555,225
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(196,000,000)	(196,000,000)	(0)
正味財産合計	276,107,906	272,552,681	3,555,225
負債及び正味財産合計	278,881,927	275,384,877	3,497,050

監査報告書

令和7年4月22日

公益社団法人葛飾法人会

会長 増田 充孝 殿

監事

二瓶 光男 

監事

尾口 武弘 

監事

掛川 泰弘 

私ども監事は、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行、計算書類及び事業報告並びにこれらの附属明細書を監査し、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第99条及び同法第124条に基づき、その方法及び結果について、下記のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私どもは、理事会並びに各理事及び事務局と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び事務局職員からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告の内容について検討いたしました。

さらに、会計帳簿及びこれに関する資料の調査並びに現金、預金通帳等の実地調査を行い、当該事業年度に関わる計算書類について、その適正性について検討いたしました。

2. 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

ア. 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

イ. 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

【第2号議案】

1、理事候補者名 令和7年度・8年度

	氏 名	法人名
1	山 本 榮之進	(株)山本工場
2	矢 部 文 雄	(株)興銀不動産開発
3	篠 原 裕 一	(株)日之出製作所
4	矢 島 和 夫	(株)ヤジマ
5	臼 倉 龍太郎	丸武興業(株)
6	鈴 木 三津雄	青戸運送(株)
7	金井田 貴 之	(有)金井田商事
8	幸 田 秀 博	幸田商事(有)
9	飯 田 修	飯田屋葬儀社飯田商店(有)
10	尾 口 武 弘	(株)プラン
11	遠 藤 隆 浩	都商事(株)
12	太 田 弘一郎	(有)オーケイホームズ
13	坂 田 幸 康	(株)さかた
14	南 一 幸	日南金属工業(株)
15	鹿 住 良 人	(株)セルティ
16	鈴 木 隆 文	(株)創生社
17	岡 部 剛 太	(有)オカダイゴム
18	神 谷 智 洋	(株)三共リメイク
19	山 本 栄 悟	(株)山本工場
20	坂 卷 茂 里	(資) コスモプランニング
21	金 井 強	(有)カナイホーム
22	柳 田 克 教	(株)富士金属
23	松 澤 潤	(有)マルミ商事
24	伊 藤 宏 文	(有)堀切自動車工場
25	竹 内 豪	三裕製菓(株)
26	堀 合 義 弘	フューチャーダイアリー(株)
27	宮 内 誠	(有)宮内製作所
28	福 田 博 幸	(株)葛飾テック
29	石 原 祐 治	(株)東京ネットワーク
30	庵 原 槁 司	(株)イハラ建設
31	齊 藤 太 治	(株)ふびす家
32	永 井 孝 志	永井建設(株)
33	川 上 直 息	常陸自動車工業(株)
34	眞 田 明 男	(株)真田
35	山 口 正 和	(有)柴又丸仁

2、監事候補者名

氏 名	法人名
二 瓶 光 男	(株)にへい木材
掛 川 泰 弘	(株)掛川建築設計事務所
川 村 栄 二	外部監事

	氏 名	法人名
36	小野瀬 祐 次	(株)大昇
37	井 熊 利 明	(株)なかよしケアサービス
38	近 藤 紀 子	(株)アミック
39	伊 佐 康 暢	(株)ユタカ薬品
40	川 畑 一 義	(株)川畑工務店
41	荒 岡 崇 一	南葛ハウジング(株)
42	清 水 琢 実	東栄興産(株)
43	竹 田 淳 一	(株)招研社
44	田 淵 公 徳	外部理事
45	安 西 将 信	(有)宏精堂
46	天 宮 久 嘉	(株)川千家
47	高 尾 茂	(株)高尾商事
48	勝 野 新 吾	(株)ピークリエイト
49	星 野 聡 一	(株)河野汽罐工業
50	大 原 雅 人	第一管財(株)
51	松 尾 武 彦	(株)読売ニュースサービス企画制作室
52	高 橋 晃 一	高橋産業(株)
53	河 原 武 司	(有)河原テント
54	秋 山 代 介	(有)秋山自動車钣金
55	大 塚 喜 司	(有)光永ビルサービス
56	渋谷 健 治	京葉発条(株)
57	内 山 実	(有)内山ゴム製作所
58	秋 元 成 夫	(有)秋元商店
59	川 上 佑 喜	(株)川上精巧
60	渡 辺 信 之	K B S (株)
61	秋 元 雅 義	(一財) キッズチャレンジ未来
62	岩 崎 新一郎	(株)松栄
63	白 石 正 倫	(株)暁建設
64	江 澤 利 通	(有)菱澤ネジ工業
65	金 本 貴 範	(株)日伸鉄工建設
66	近 藤 卓	(有)セレナ
67	吉 田 勝 弘	ヨシダ印刷(株)
68	鈴 木 昭 彦	鈴昭(株)
69	新 城 政 也	サムライ(株)
70	出 口 良 行	(株)ザ・フューチャー
71	宇田川 義 幸	宇田川運輸(株)

【第3号議案】

定款一部変更の件

この法人の定款に電子提供措置に関する条文を追加し、また定款の一部を下記のとおり変更する。

（電子提供措置）

第20条 この法人は、社員総会の招集に際し、社員総会参考書類等の内容である情報について、電子提供措置をとる。

（役員の設置）

第21条（現第20条） この法人に、次の役員を置く。

（1）理事 40名以上80名以内

（2）監事 4名以内

2 理事のうち1名を会長、10名以内を副会長、1名以内を専務理事、40名以内を常任理事とする。

3 前項の会長をもって一般社団法人及び一般財団法人に関する法律上の代表理事とし、副会長、専務理事及び常任理事をもって同法第91条第1項第2号の業務執行理事とする。